

プラネタリウム・データブック 2020 調査票

- ・質問は裏表両面で10ページあります。灰色の枠に記載されている質問に沿って、順にお答えください。
- ・回答は白色の枠内へ記入してください。番号を選択する設問は白色の枠の右か下に選択肢があります。
- ・過去の調査で回答のあった項目については、そのデータをあらかじめ白色の枠内に印刷しています。
印字された内容に誤りや変更がある場合は、取り消し線を引き、赤色のペンで修正してください。

■ 貴施設についてお尋ねします（問1～問12）

モバイルプラネタリウム事業者の方は問1～3，問12をお答えください

モバイルプラネタリウム事業者の方は「施設」→「事業」等に適宜読みかえてご回答ください

問1	プラネタリウムを有する施設の正式名称				
	施設の愛称、ネーミングライツ等による別称（あれば）				
問2	郵便番号		代表電話番号		
	〒		TEL		
所在地					
問3	施設の開設年月日		年	月	日
問4	設置主体		あてはまる番号を下の選択肢から選び、左の枠内に記入してください		
	国 = 1 都道府県 = 2 市区町村 = 3 自治体などの出資による法人 = 4				
	民間企業 = 5 公的教育機関 = 6 その他 = 7				
	その他 = 7 具体的には：				
設置者の名称					
問5	運営手法		あてはまる番号を記入してください		
	設置者が直営 = 1 → 問8へ 業務委託 = 2 → 問6に記入後、問8へ 指定管理者制度 = 3 → 問7へ その他 = 4 → 下の欄に記入後、問8へ				
	その他 = 4 具体的には：				

＜裏面もあります！＞

問 6	業務受託者の名称			
問 7	指定管理者の名称			
		指定管理者制度が施設に初めて導入されたのは		
		現行の指定管理は	年度から	年間
		指定管理の募集方法は	公募 = 1 非公募 = 2	
問 8	運営についての外部評価を		受けた = 1 受けていない = 2	
	外部評価を受けて運営方針や方法等を		変更した = 1 変更していない = 2	
問 9	施設種別	あてはまる番号を記入してください		
		博物館・科学館 = 1 天文台等の天体観測施設 = 2 学校・教育センター等の教育関連施設 = 3 児童館・児童センター = 4 公民館・文化会館・図書館等の生涯学習関連施設 = 5 自然の家等の野外研修施設 = 6 道の駅・商業ビル等の商業施設 = 7 その他 = 8		
		その他 = 8 具体的には：		
問 10	博物館法での施設の種別		あてはまる番号を記入してください	
		登録博物館 = 1 博物館相当施設 = 2 博物館類似施設 = 3 どれにもあてはまらない = 4		
問 11	施設設置の根拠となる法律		あてはまる番号を記入してください	
		博物館法 = 1 図書館法 = 2 社会教育法（公民館・生涯学習センター等または青少年教育施設・女性教育施設等） = 3 学校教育法 = 4 児童福祉法 = 5 その他の法律に基づく公立施設 = 6 法律に基づかない施設 = 7		
問 12	プラネタリウムの設置目的		(複数回答可)	
		科学・天文学の普及と理解促進 = 1 青少年の健全育成 = 2 豊かな文化環境の形成 = 3 生涯学習の推進 = 4 学校教育の補助 = 5 観光・娯楽 = 6 営利事業 = 7 その他 = 8		
		その他 = 8 具体的には：		

■ 貴施設のプラネタリウム設備についてお尋ねします（問 13～問 24）

モバイルプラネタリウム事業者の方は問 13～14, 問 20～22 をお答えください

問 13	プラネタリウムドームの直径（内径） （ドームが複数ある場合は枠内を分けて記入してください）	m	小数点以下 1 位まで記入（例 10.5）
	プラネタリウムドームの形状		水平型 = 1 傾斜型 = 2

	(ドームが複数ある場合は枠内を分けて記入してください)			
	(傾斜の場合) 床面の傾斜角		°	
	見切り線の傾斜角		°	ドームスクリーン下端の仰角 (水平で0°)
問 14	プラネタリウムの座席数_定員 (ドームが複数ある場合は枠内を分けて記入してください)		人	消防法上の定員
	プラネタリウムの座席数_運用 (ドームが複数ある場合は枠内を分けて記入してください)		人	2022年1月時点の運用で使用している座席数
問 15	座席配列のタイプ		一方向型 = 1 同心円型 = 2 その他 = 3	
	その他 = 3 具体的には :			
問 16	座席のメーカー名			
	主に使用している座席の幅		cm	左右の肘掛け中央～中央の間の幅
	座席のリクライニング機構		ある = 1 一部の席 = 2 ない = 3	
	リクライニング途中でのロック機能		ある = 1 一部の席 = 2 ない = 3	
問 17	特殊な座席 (ペアシート等) がある場合、席種、席数、特別料金の有無などお書きください			
問 18	車椅子での入場は可能か		可能 = 1 不可能 = 2	
	車椅子の専用スペースは(ある場合、使用可能な席数)		ある = 1 ない = 2	席分
問 19	ベビーカーやバギーでの入場は可能か		可能 = 1 不可能 = 2	
	それらの専用スペースは(ある場合、使用可能な席数)		ある = 1 ない = 2	席分
問 20	光学式プラネタリウム投影機が		ある = 1 ない = 2 (2 → 問 21 へ)	
	メーカー名/機種名 (複数ある場合は枠内を分けて記入してください、以下同)			
	運用開始年月日		年	月 日
	投影できる星の数		個	

	光源の種類		ハロゲン=1 アーク系=2 LED=3 レーザー=4			
問 21	デジタル式プラネタリウムシステムが		ある=1 ない=2 (2→問 22 へ)			
	メーカー名/ソフト名 (複数ある場合は枠内を分けて記入してください、以下同)					
	デジタル式プラネタリウム (ソフト) 運用開始年月日		年	月	日	
	プロジェクタ数・光源	個		ランプ系=1 LED=2 レーザー=3		
	全天周解像度		K	ドーム直径方向の概略ピクセル数		
問 22	上記以外でプラネタリウム投影に使用している全天周映像システムやパノラマシステムがあれば ご記入ください (メーカー名・機種名、プロジェクタ台数など) (モバイルプラネタリウム事業者の方で問 20・21 の枠内に書ききれなかった場合はこの欄にご記入ください)					
問 23	大型フィルムによる全天周システム		ある (現役稼働している) = 1 ない (運用停止した、撤去した) = 2			
	(運用停止または撤去した場合) 年月日					
問 24	下記の項目について、 <u>2015 (平成 27) 年度～2020 (令和 2) 年度</u> の間に大幅な改修をされた場合、 その番号と運用開始年月日を記入してください。 同じ年月日の更新のものは番号欄に複数記入していただいてもかまいません。					
	光学式プラネタリウム投影機の更新=1 光学式プラネタリウム投影機のオーバーホール=2 デジタル式プラネタリウム(ソフト)の導入=3 デジタル式プラネタリウム(ソフト)の更新=4 全天周映像システムの導入=5 全天周映像システムの更新=6 コンソールの更新=7 ドームスクリーンの改修=8 座席の改修=9 音響設備の改修=10 その他の大幅な改修=11					
	番号	運用開始年月日			番号	運用開始年月日
		年	月	日		年 月 日
		年	月	日		年 月 日
	年	月	日		年 月 日	

その他=11 具体的には：		年	月	日
その他=11 具体的には：		年	月	日

■貴施設のプラネタリウム運営についてお尋ねします（問 25～問 34）

モバイルプラネタリウム事業者の方は問 25, 問 27～31 のうち該当するものをお答えください

問 25	プラネタリウムの投影回数と観覧者数（毎年調査している数値です） 空欄があれば埋めてください（未開館・事業開始前の場合は「未」とご記入ください）			
	2015 年度	投影回数	回	観覧者数 人
	2016 年度	投影回数	回	観覧者数 人
	2017 年度	投影回数	回	観覧者数 人
	2018 年度	投影回数	回	観覧者数 人
	2019 年度	投影回数	回	観覧者数 人
	2020 年度	投影回数	回	観覧者数 人
問 26	2019（令和元）年度の施設全体の来館者数			人
	2020（令和2）年度の施設全体の来館者数			人
問 27	施設全体の通常の休館日の曜日を記入してください。また、休館日のほかに定期的な長期休館がある場合、休館の理由を記入してください（例：メンテナンス休館、年末年始休館、冬季休館等）			
問 28	プラネタリウム投影の頻度		もっともあてはまる番号を1つだけ選択してください	
	休館日以外は毎日投影している = 1 休館日のほかに、機器のメンテナンスや番組入替などのためプラネタリウムのみの休映日を設けている = 2 休館日以外の土日祝日、学校の長期休業期間中のみ投影 = 3 休館・開館に関わらず事前予約があった場合のみ投影 = 4 その他 = 5			
	その他 = 5 具体的には：			
問 29	プラネタリウムを観覧するチケットの販売方法			
	通常の販売方法		(複数回答可)	
	感染症対策下での対応		(上と異なる場合)(複数回答可)	
窓口または券売機での当日販売 = 1 ネット予約による前売り販売 = 2 電話による予約 = 3 他のチケットと併用しているためプラネタリウムのみの観覧チケットはない = 4				

	無料のためチケット販売なし = 5 その他 = 6						
	その他 = 6 具体的には：						
問 30	年齢区分ごとのプラネタリウム観覧料金（問 29 で「4」の場合は併用するチケットの料金）						
	幼 児	(対象年齢 歳から)				円	
	小学生	円	中学生	円			
	高校生	円	大学生	円			
	一 般	円					
	その他	(対象年齢：)				円	
	その他	(対象年齢：)				円	
問 31	プラネタリウム観覧料金の割引や減免措置の有無				減免あり = 1 減免なし = 2		
	高齢者		団体		障がい者(介助者含む)		行政区分
	その他	(具体的に：)					
問 32	施設全体の 2020 (令和 2) 年度の年間運営費				万円	(人件費含む)	
	(参考：2015 年調査時の回答)				万円		
問 33	問 32 の内、管理委託料として公表されている金額				万円	管理委託をしている場合	
	問 32 の内、プラネタリウムの運営費				万円	(人件費含む)	
	(参考：2015 年調査時の回答) 管理委託料				万円		
	(参考：2015 年調査時の回答) プラネタリウム運営費				万円		
問 34	問 33 のプラネタリウム運営費のうち、大まかな割合を記入してください					(参考：2015 年調査時の回答)	
	機器保守点検や設備投資等 (ハードウェア)			%	%		
	番組制作費や映像使用料等 (ソフトウェア)			%	%		
	人件費			%	%		

■ 貴施設のプラネタリウム投影についてお尋ねします (問 35～問 46)

モバイルプラネタリウム事業者の方は問 35～45 のうち該当するものをお答えください

- ・ 一般向け投影 (問 35)
- ・ 幼児・子ども向け投影 (問 36)
- ・ 学習投影 (問 37)

・イベント等での投影（問 38） ・プラネタリウムの投影を行わない全天周映像番組などの上映（問 39）

問 35	一般向け投影のスタイル		実施しているものに「1」を記入し、時間などをお答えください	
	専門職員による生解説（ライブ）			投影時間 分
	生解説とオート番組（含映像作品）			投影時間 分
				そのうち生解説は 分
	オート番組			投影時間 分
	その他			投影時間 分
	その他の内容は			
問 36	幼児・子ども向け投影のスタイル		実施しているものに「1」を記入し、時間などをお答えください	
	専門職員による生解説（ライブ）			投影時間 分
	生解説とオート番組（含映像作品）			投影時間 分
				そのうち生解説は 分
	オート番組			投影時間 分
	その他			投影時間 分
	その他の内容は			
問 37	学習投影のスタイル		実施しているものに「1」を記入し、時間などをお答えください	
	専門職員による生解説（ライブ）			投影時間 分
	生解説とオート番組（含映像作品）			投影時間 分
				そのうち生解説は 分
	オート番組			投影時間 分
	その他			投影時間 分
	その他の内容は			
問 38	イベント等での投影		実施している場合、具体的な投影の内容をお書きください	
			投影時間	分
問 39	プラネタリウムの投影を行わない「全天周映像番組」などの上映について			
	全天周映像番組などを		上映している = 1 していない = 2	

	上映している場合、1回あたりの上映時間		分		
問 40	それぞれの投影および上映について、 <u>投影回数と観覧者数</u> をご記入ください				
			2019（令和元）年度	2020（令和2）年度	
	<u>年間投影・上映回数</u>	一般向け投影		回	回
		幼児・子ども向け		回	回
		学習投影		回	回
		イベント等での投影		回	回
		全天周映像番組		回	回
			2019（令和元）年度	2020（令和2）年度	
	<u>年間観覧者数</u>	一般向け投影		人	人
		幼児・子ども向け		人	人
学習投影			人	人	
イベント等での投影			人	人	
全天周映像番組			人	人	
問 41	<u>聴覚障がい</u> に対応したプラネ設備は		ある = 1 ない = 2		
	ある場合具体的には				
	<u>聴覚障がい</u> に対応したプラネ投影を				
	している = 1 工夫次第で可能である = 2 現時点ではできない = 3				
問 42	<u>視覚障がい</u> に対応したプラネ設備は		ある = 1 ない = 2		
	ある場合具体的には				
	<u>視覚障がい</u> に対応したプラネ投影を				
	している = 1 工夫次第で可能である = 2 現時点ではできない = 3				
問 43	<u>外国語話者</u> に対応したプラネ設備は		ある = 1 ない = 2		
	ある場合具体的には				
	<u>外国語話者</u> に対応したプラネ投影を				
	している = 1 工夫次第で可能である = 2 現時点ではできない = 3				

	対応可能言語		(複数回答可)
	英語 = 1 中国語 = 2 韓国語 = 3 スペイン語・ポルトガル語 = 4 アラビア語 = 5 ロシア語 = 6 その他 = 7		
	その他 = 7 具体的には：		
問 44	実施している関連事業は		(複数回答可)
	施設内での観望会等 = 1 出張観望会等 = 2 モバイルプラネタリウムでの出張投影 = 3 講演会・講座 = 4 講師派遣 = 5 友の会等 = 6 企画展・特別展等 = 7 その他 = 8		
	その他 = 8 具体的には：		
問 45	プラネタリウムの貸し切り利用は		している = 1 していない = 2
	している場合 具体的には： (用途、利用時間、料金等)		
問 46	施設に付帯したモバイルプラネタリウム (移動式プラネタリウム) について		
	施設に付帯のモバイルプラネタリウムが		ある = 1 ない = 2 →問 47 へ
	モバイルプラネタリウムの導入年月日	年	月 日
	メーカー名/機種名 (複数ある場合は枠内を分けて記入、以下同)		
	モバイルドームの直径	m	定員(2022年1月時点) 人
		2019 (令和元) 年度	2020 (令和2) 年度
	移動プラネの年間投影回数	回	回
	移動プラネの年間観覧者数	人	人
	観覧料金設定は		

■ 貴施設のプラネタリウムに関連する事業および携わる人についてお尋ねします (問 47~問 51)

モバイルプラネタリウム事業者の方も問 47~51 をお答えください

	施設の情報発信の手段は		(複数回答可)
問 47	自治体等が発行する広報誌・パンフ類 = 1 施設が発行する広報誌・パンフ類 = 2 外部による広報誌・パンフ類 = 3 公式ホームページ = 4 公式フェイスブック = 5 公式ツイッター = 6 公式 Youtube = 7 公式インスタグラム = 8 公式 LINE = 9 スタッフによる SNS 類 = 10 テレビ出演 = 11 ラジオ出演 = 12 新聞掲載 = 13 その他 = 14		

	その他=14 具体的には：				
問 48	施設が加盟している団体は	(複数回答可)			
	日本プラネタリウム協議会 (JPA) = 1 国際プラネタリウム協会 (IPS) = 2 天文教育普及研究会 = 3 日本天文学会 = 4 日本公開天文台協会 (JAPOS) = 5 日本博物館協会 (JAM) = 6 全国科学博物館協議会 (JCSM) = 7 全国科学館連携協議会 (JSMA) = 8				
問 49	日本プラネタリウム協議会主催の全国大会や研修会に参加する際の出張旅費等は				
	予算措置がある = 1 予算措置はない = 2 予算措置はないが都度出張にしている = 3 その他 = 4				
	その他 = 4 具体的には：				
問 50	<u>プラネタリウムに関わる人のうち、正規職員が行っている業務と、非正規職員（有期・パート・派遣労働）が行っている業務をそれぞれ記入してください。</u>				
	プラネタリウム投影 = 1 投影中の誘導等の補助 = 2 プラネタリウム受付（チケット販売やモギリ等） = 3 プラネタリウム番組制作 = 4 常設展示・企画展示 = 5 観望会・天体観察会 = 6 イベント等の企画・運営 = 7 友の会活動 = 8 その他 = 9				
	正規職員が行っているもの				
	非正規職員が行っているもの				
	その他 = 9 具体的には（正規）：				
	その他 = 9 具体的には（非正規）：				
問 51	<u>プラネタリウムの投影をしている人について、最終学歴、保有資格、年代、プラネタリウム投影の経験年数について、あてはまる数字などをご記入ください</u>				
	保有資格：学芸員資格 = 1 教員免許 = 2 社会教育主事 = 3 経験年数：1年目の方（今年度から担当の方）は「1」とお書きください				
		最終学歴	保有資格	年代	経験年数
	(例)	大学(学士)	1, 2	30代	10年
	Aさん			代	年
	Bさん			代	年
	Cさん			代	年
Dさん			代	年	

	Eさん			代	年
	Fさん			代	年
	Gさん			代	年
	Hさん			代	年
	Iさん			代	年
	Jさん			代	年
	プラネタリウムの投影をしている人のうち <u>正規職員</u> の人数				名
プラネタリウムの投影をしている人のうち <u>非正規職員</u> の人数				名	
問 52	この調査に関するご意見やご質問、また、貴施設のプラネタリウムに関するトピックなどがありましたらご自由にお書きください				
ご回答いただいた内容について確認を差し上げる際のご連絡先とご担当者名をお書きください					
メールアドレス					
電話番号					
ご担当者名					

データにて回答される場合は下記のフォームからお願いします。

<https://planetarium.jp/public/databook/> (日本プラネタリウム協議会のトップページ→お知らせから)

ご協力ありがとうございました！
